

## 2. 景観形成系統

自然環境及び緑地がもつ景観形成機能には、「骨格となる景観」、「田原を印象づける景観」が挙げられる。それぞれの機能について、田原市の現況評価を行い、課題を抽出した。

### 2-1. 骨格となる景観

○自然環境や緑地は、田原市を代表する郷土景観を形成する機能がある。

#### (1) 現況評価

田原市にとって代表的な「骨格となる景観」としては以下の5つが挙げられる。

##### ■半島の背骨となる山地

半島の背骨となる山地は、田原市の景観の背景として重要である。

また、「蔵王山山頂」「衣笠山山頂」「大山山頂」「赤羽根文化の森」からの開けた眺望は、重要な景観となっている。

##### ■半島の基盤となる農地や平地林、ため池

広大な農地、その中に点在する平地林、ため池の景観は田原市の基盤となる重要な景観となっている。

##### ■太平洋

東西に長い太平洋海岸沿いに連続する海岸斜面林は、大きな緑のボリュームと美しさにより海岸沿いの雄大かつ重要な景観となっている。

また、その景観を臨む視点場として、「谷ノ口海岸（モデル地区）」「弥八島地区」「赤羽根漁港地区」「フラワーパーク跡地」などが挙げられるが、十分な整備がされていない。

##### ■三河湾

三河湾の遠浅の砂浜（自然海岸）と海へ開けた眺望、点在するマツ林と砂浜による「白砂青松」的景観は、海岸沿いの重要な景観となっている。一方、近年は海岸浸食やマツ林のマツ枯れが問題視されている。

##### ■伊勢湾

海に浮かぶ島々を含めた西ノ浜から見る伊勢湾側の眺望は、海岸沿いの重要な景観となっている。海岸沿いの長大な防風林緑地が特徴的であるが、近年マツ枯れが問題視されている。

また、その景観を臨む視点場の十分な整備がされていない。

#### (2) 課題

- 半島の背骨となる山地、基盤となる農地（平地林・ため池）、半島をとりまく海（太平洋岸の海岸斜面林と砂丘、三河湾の自然海岸）といった景観は、田原を印象づける代表的な郷土景観である。市民にとっても親しみ深い景観となっているため、これらの景観を保全していくことが重要である。
- 骨格となる景観を臨む視点場の整備が必要である。



半島の背骨となる山地



半島の基盤となる農地



太平洋岸



三河湾岸



伊勢湾岸の保安林



伊勢湾の景観

## 2-2. 田原市を印象づける景観

- 自然環境や緑地には、街並みや田園風景などそれぞれの地域の特色を示す身近な郷土景観を形成し、地域のイメージを決定づける機能がある。14

### (1) 現況評価

田原市を印象づける景観としては、人口の集中する市街地（田原・赤羽根・福江）における景観、汐川干潟周辺の景観、三河湾沿いの臨海工業地帯周辺の景観、伊良湖岬周辺の景観が挙げられる。

田原市街地については、田原城址などの史跡を中心とした歴史的な景観が特徴であり、市街地の緑として公園などが整備されつつあるものの緑量が少ない。また、田原市への東の玄関口となる三河田原駅前の緑量が少ない。赤羽根市街地については、太平洋沿いに隣接し、一部にはヤシなどの植栽により海岸沿いのリゾート景観をイメージした植栽が行われている。福江市街地については、社寺林などの緑が存在するものの、緑量が少なく閑散とした景観である。

汐川干潟周辺については、広々とした干潟と田園の景観が広がっている。

三河湾沿いの臨海工業地帯周辺については、緩衝緑地帯の連続により、工場地帯の景観にうるおいを与えているが、直線的で変化に乏しい景観である。

伊良湖岬周辺については、伊良湖岬の伊勢湾へ開けた良好な自然景観が存在するものの、観光施設などの緑量に乏しく、田原市への西の玄関口となる道の駅伊良湖クリスタルポルトについても、滞留を快適にする緑陰などが足りない状況である。また、西山地域の農地の中に長大な防風林緑地が連なっており、田原市としては特徴的な景観となっている。

### (2) 課題

- 市街地（田原・赤羽根・福江）は、社寺林、屋敷林を保全し、緑量を増加させ景観の質を向上させるとともに、例えば田原市街地は田原の城下町といった、テーマのある景観形成を目指し統一感のある美しい街並みとするように配慮する。
- 臨海工業地帯周辺は、うるおいと親しみのある緩衝緑地帯の創出を図る。
- 伊良湖周辺は、緑量を増加させ観光地として一体的に景観の質を向上させる。また、西山地域の防風林緑地の保全を図る。
- 田原市の玄関口を演出する緑の景観の創出。
- 田原市を印象づける景観については、それぞれの地域の特色を示す身近な郷土景観との意味合いから、その背景である骨格となる景観との調和が必要である。



田原市街地



赤羽根市街地



福江市街地



汐川干潟



臨海工業地帯



伊良湖岬

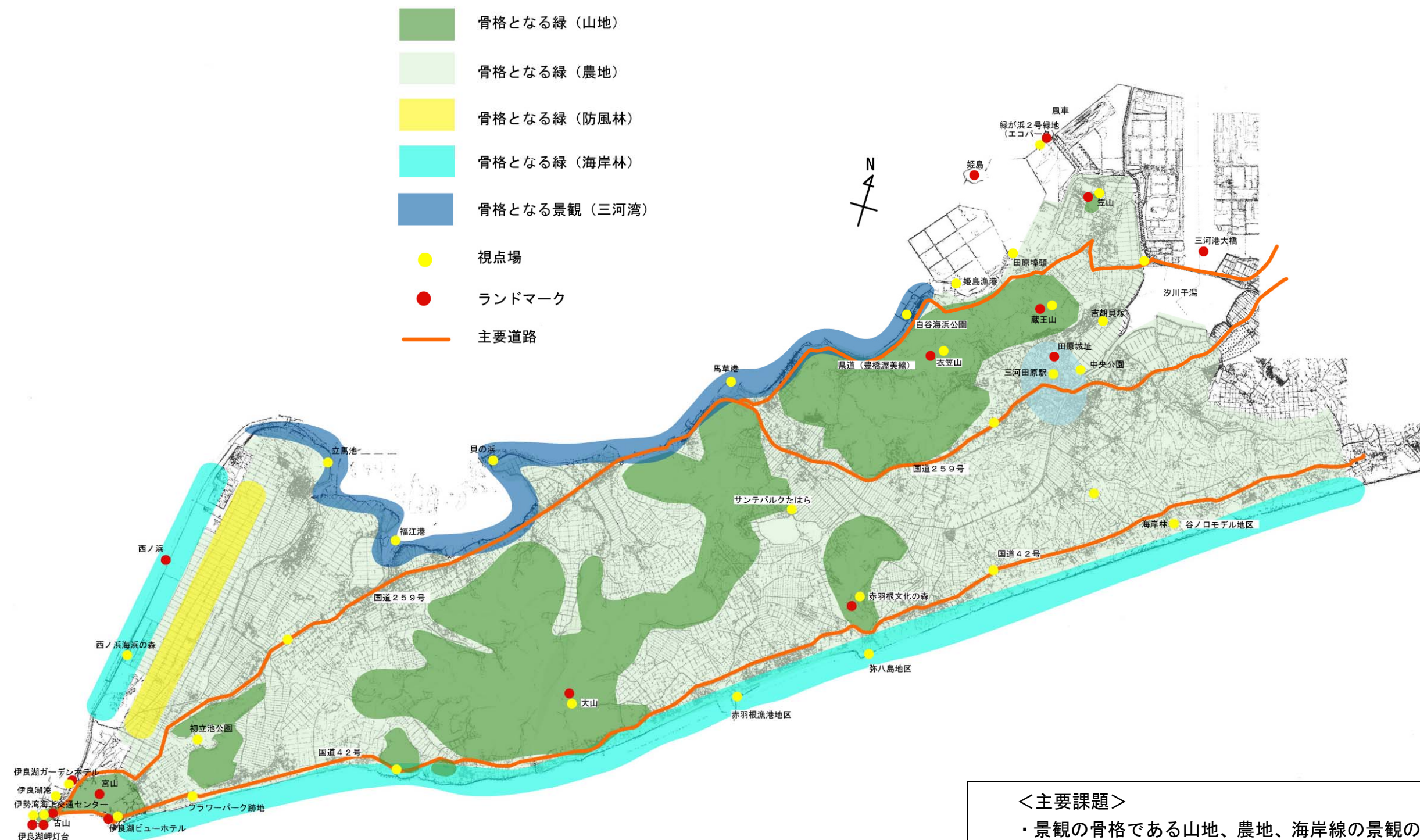


道の駅伊良湖クリスタルポルト



西山地域の防風林緑地

図 2-2-1 : 景観形成評価図



- 骨格となる緑 (山地)
- 骨格となる緑 (農地)
- 骨格となる緑 (防風林)
- 骨格となる緑 (海岸林)
- 骨格となる景観 (三河湾)
- 視点場
- ランドマーク
- 主要道路

- ＜主要課題＞
- ・ 景観の骨格である山地、農地、海岸線の景観の保全と向上
  - ・ 骨格となる景観を臨む視点場の整備推進
  - ・ 地区の景観の特色付けと積極的な景観整備の推進
  - ・ 緩衝緑地帯を含めた工場地帯の景観向上
  - ・ 田原市の玄関口を演出する景観の創出
  - ・ ランドマークとなる景観の保全
  - ・ 主要な景観とその周囲景観との調和